

# 請願の審査結果

この定例会では請願3件の審査を行い、その結果、いずれも閉会中の継続審査となりました。

## ◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第12号	「核兵器禁止条約の締結を求める意見書」を政府に送付することを求める請願
	第13号	「核兵器禁止条約の締結を求める意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
教育民生委員会	第14号	学校給食費の無料化を求める請願

## 平成28年度政務活動費収支報告書

政務活動費は、地方議会の活性化や議員の調査研究その他の活動基盤の充実等を図る観点から、これらの活動に必要な経費の一部を助成するものです。

本市では、桐生市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派または無会派議員に対し、議員一人あたり年額380,000円を半期（4月、10月）に分けて交付しています。

収支報告書には、原則、1円以上の支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。支出額が交付額に満たない場合には、その残余額を返還しています。

### ◆交付額

(単位：円)

会派名	創志会	クラブ21	桐政会	市民の風	公明クラブ	日本共産党議員団	いちえ	合計
会派人数	7人	3人	3人	3人	2人	2人	2人	22人
合計	2,660,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	760,000	760,000	760,000	8,360,000

### ◆各会派の支出額

(単位：円)

会派名	創志会	クラブ21	桐政会	市民の風	公明クラブ	日本共産党議員団	いちえ	合計
研究研修費	144,650	48,000	20,000	0	118,920	181,400	177,170	690,140
調査旅費	293,660	0	0	0	43,880	0	0	337,540
資料作成費	1,915,683	272,262	435,564	0	107,578	62,620	252,227	3,045,934
資料購入費	666,471	184,143	300,743	0	272,820	98,450	229,548	1,752,175
広報費	0	632,204	256,500	609,385	0	62,268	9,746	1,570,103
広聴費	0	11,700	82,470	6,490	0	0	0	100,660
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の経費	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,020,464	1,148,309	1,095,277	615,875	543,198	404,738	668,691	7,496,552

※支出総額が交付額を上回る場合には、その差額は会派での負担となります。

### 市議会本会議を傍聴してみませんか？

傍聴席の定員は基本的に80人で傍聴希望者が定員を超えるときは、整理券を発行して混乱を避けています。

なお、本会議の様子は、インターネットでも中継しており、市役所玄関ロビーでも放映していますのでご覧ください。

本会議は公開されており、議会傍聴受付で簡単な手続き（住所、氏名の記入）をすれば、自由に傍聴できます。

傍聴席の定員は基本

的に80人で傍聴希望者が定員を超えるときは、整理券を発行して混乱を避けています。



### 議員による寄附や年賀状などは法律で禁止されています

公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

- 年賀状などのあいさつ状を出すこと。  
(答礼のための自筆によるものは除きます)
- 寄附をすること。
- 本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。

### 第22回議会報告会 ・意見交換会のお知らせ

日時 平成29年11月6日(月) 場所 桜木西公民館 講堂  
午後6時～午後7時10分

# インターンシップ実習生を受け入れ

## Internship



桐生市議会では大学生のインターンシップや中学生の職場体験を受け入れ、議会の仕事や議員の役割について体験学習していただいている。



今回は、群馬大学理工学部の齋藤月子さん、高崎経済大学地域政策学部の加藤睦規さんの2名の学生を受け入れ、会議の準備や会議録作成、市議会だよりの原稿作成・写真撮影などを体験していただきました。



市役所の業務を直接見て学ぶ機会は今回が初めてであり、とても良い経験をさせていただきました。議会運営委員会を傍聴した際には、肅々と協議決定が行われていく様子に身が引き締まる思いでした。正副議長との意見交換の場では、私のような一学生の意見を真剣に聞いてくださり、お二人の桐生市をより良くしたいという熱意を強く感じました。仕事に対する姿勢や意識の持ち方といった点でも今回のインターンは大変勉強になりました。



私にとってこのインターンシップが、市役所や議会の人たちのお仕事風景を見学・体験する初めての経験でした。議事課の人も議員さんも優しく、固く厳しい人という偏見を持っていた自分を申し訳なく思うほどでした。議長の森山さん・副議長の福島さんとの意見交換の場を設けていただけたことで、今の桐生市議会の姿勢を深く理解することができました。今回、大学の机上よりもはるかに豊富な経験や知識を得られたと思います。本当にお世話になりました。



### ◆◆積極的に意見交換をしています◆◆

若い世代の人が日常生活で感じている、市の“強み”や“不便に感じていること”など、様々な意見を聞くことができました。

また、新採用職員との意見交換も行いました。



新採用職員との意見交換



実習生との意見交換

市民の皆様におかれましては、平素より議会活動に関しまして、深いご理解と温かなご支援を頂いておりますことに、心より御礼を申し上げます。我々、桐生市議会は市民の皆様から頂戴した議員としての職責を全うするため、日々、議会改革に取り組んでおります。

今定例会では議会の有する大きな権限の一つでもある意見書を3件提出することとなりました。どの意見書も桐生市の将来にわたった持続的発展に必要不可欠であるとの判断から、国または群馬県に対し強く要望を求めるものであります。

今後も議員22名と事務局一丸となって、「いちばん身近な頼れる議会」をモットーに掲げ、地方創生時代に相応しい議会として、桐生市の持続的発展のため、専心努力を傾注して参る所存です。今後ともご支援をよろしくお願ひ致します。



森山 享大 議長



福島 賢一 副議長

ごあいさつ

従来より取り組んでまいりました議会改革につきまして、更なる市民の皆様に開かれた議会として、現在、地域政策及び議会改革調査特別委員会におきまして、情報発信、住民参加、議会機能の強化等について協議を進めております。また、市民の皆様の声を市政に反映できますよう、議長を主体に政策提言等を行い、今後も市民の皆様と共に歩む議会を目指し、努力して参りたいと思います。

\*インターンシップ実習生の齋藤さんが撮影しました。